

フィッティングに戻込みしていた人に朗報!

NEW『PHYZ』は たった3球打つだけで 最長飛距離が手に入る!

NEW『PHYZ』はテクノロジーをさらに進化させるとともに、
たった3球で最適シャフトが見つかる
「PHYZスマート・フィッティング」を開発したことで、
最長飛距離をもたらすことができるという。
クラブ事業本部の安藤靖さんに詳しく聞いてみた。

文●編集部 写真●大森大祐



女性のための「PHYZ CL」。これまでフィッティング体験のなかった女性に「飛ぶようになった」と大好評。

— 新しい「PHYZ」は飛ばしのテクノロジーが進化しただけでなく、簡単にフィッティングができるアプリが開発されたことで、飛距離が大きく伸びたと満足される方が多いそうですね。
安藤●この4代目「PHYZ」はカスタムフィッティングモデルになったことが大きな特徴です。せっかく開発した飛ばしテクノロジーも、合わないスベックのものを使ってしまうのは、十分なパフォーマンスは発揮できません。宝の持ち腐れになってしまいます。
— そうですよ。とはいえ、自分のスベックはこれこれだと決めつけている人って多いですよ。
安藤●そうですね。そのスベックを信じて、WEBで購入したり、ショップでも打たずに買われたりするゴルファーは未だに後を絶ちません。しかし、同じスベックでも、メーカーによってロフトも違えば、ライ角も異なります。シャフトだって、硬さやしなり方が違う。ご本人の年齢も体力も変わってきている。なので、フィッティングすれば、自分にジャストフィットするクラブとなるので、大きくパフォーマンスをアップできます。
— 本当にそうですよね。私の友人などもちょっと試打をただで買ってしまった、飛ばないだの、曲がるだのと嘆いているので、フィッ

PHYZドライバー
ヘッド素材: ボディ/Ti811チタン合金、ステンレススチール
フェース/Ti-5Nチタン合金
ヘッド製法: ボディロストワックス精密鋳造
フェース: プレス加工、CNCミラーリング、レーザー加工
ロフト(°): 9.5、10.5、12
ライ角(°): 53
ヘッド体積 (cm³): 460
シャフト: PZ-506W
クラブ長さ (インチ): 45.5
クラブ重量 (g): 278 (R)、284 (SR)
価格: 70,000円+税



PHYZアイアン
ヘッド素材: (#5~#7) フェース/AM355、ボディ/ソフトステンレス、ターボラバー、(#8~SW) ソフトステンレス、ターボラバー
ヘッド製法: (#5~#7) フェース/鋳造、ボディ/鋳造、ターボラバー/インジェクション成型、(#8~PW) ボディ/鋳造、ターボラバー/インジェクション成型、(PS、SW) ボディ/鋳造、フェース/CNCミラーリング、ターボラバー/インジェクション成型
ロフト(°): 29 (#7)、ライ角(°): 62 (#7)
シャフト: DPZ-506L、②N.SPRO Zeros 8
クラブ長さ (インチ): ①37.25、②37.0
価格: ①110,000円+税 (#6~PW・5本セット)、22,000円 (#5、PS、SW・1本)、②95,000円+税 (#6~PW・5本セット)、19,000円 (#5、PS、SW・1本)

ティンダさせたら、すぐに20ヤードも飛距離アップして、しかも真っ直ぐに飛ぶので驚いたわけです。そうしたら、その友人が周りに触れ込むので、かなり広まっています。

安藤●シヨップの試打とフィッティングは違いますがからね。知識のあるしっかりとしたフィッターに見てもらったからこそ、パフォーマンスをアップできるわけですね。しかし、実情はまだまだフィッティングに尻込みされてしまう人も多いです。時間がかかって面倒臭い、費用がかかると、買わされる、たとえ気に入ってもすぐに買えないなど。しかし、この『PHYZ』はたった3球でフィッティングできる画期的なシステムです。無料ですし、ゴルフシヨップやシヨップが付帯する練習場で実施していることが多いので、その場でお買い求めできるというメリットもあります。

——それは素晴らしいですね。フィッティングは時間がかかるし、自分仕様のものを手に入れるのに結構な日数がかかってしまいます。なので、上級者がするものというイメージがあると思います。しかし、『PHYZ』は基本、アベレージゴルファーモデルでしようし、そうしたクラブを簡単にフィッティングできるのは良いですね。

安藤●そうですね。実はアベレージゴルファ

を確認できるわけです。

——となると、その人のスイングで、スクエアなインパクトを迎えられるスベックが弾き出されるというわけですね。

安藤●その通りです。『PHYZ』のヘッドにはソールのヒール側とトゥ側にネジのウェイトを装着できますが、それぞれの重量を調整して、スクエアにインパクトできるようにするわけです。シャフトもその人がタイミング良く打て、真っ直ぐ大きな飛距離となる硬さや調子を選び出してしてくれるのです。

——シャフトは3種類ですね。

安藤●シャフトのしなりで飛ぶRの中調子、しなり戻りで飛ぶS Rの中調子、そしてシャフトに仕事をもらうS Rの先調子です。『PHYZ』のユーザーは基本、この3種類のどれかにマッチすると考えています。適正シャフトとヘッドの適正重心アングルとの相乗効果で、ボールをつかまえて大きく飛ぶことができます。

——3種類に限定できてしまうのが、30年に渡る膨大なデータがもたらしたもののですね。安藤●そうですね。なので、ボールが最初から捕まる人は『PHYZ』ではなく、このアプリによって別のクラブが推奨されます。ヘッドスピードが速いハードヒッターなどもそうなります。——となると、『PHYZ』はこの『PHYZ』ス

ーほど大きくパフォーマンスが上がります。凄く飛ぶようになるし、曲がりも少なくなりそうです。それはフィッティングしないでクラブを購入しているからです。自分に合っていないクラブを使っているのです。

——私の友人が良い例ですね。では、『PHYZ』の3球フィッティングを説明して欲しいのですが、まずはその前に新しい『PHYZ』の進化した特徴を教えてくださいませんか？
安藤●飛びの三要素をすべてアップしています。まずは初速ですが、これはクラブ重量を軽量化することで成し遂げています。前モデルよりも13g軽量化できたために、とても振りやすく、ヘッドスピードが大きくアップします。しかも捕まりやすい重心アングルにできますので、強い球が打てます。

——新しい『PHYZ』は軽量なのに当たりが強いんですね。とてもバランスが良いと思います。

安藤●「パワースリット」をクラウンだけでなく、トゥとヒール側にも入れたため、ヘッドがよりたわんでボール初速がアップします。しかもこの「パワースリット」は打点がトゥやヒールにぶれてもしっかりとたわむので、飛距離ロスが少ない。スイートエリアも広がっています。——アベレージゴルファーには嬉しい進化です。

マート・フィッティング」によって、球がつかまらずに飛距離をロスしている人に大きなメリットをもたらすわけですね。

安藤●そうですね。実はその人のスイングというのには、その人の癖なのでそう簡単には変わりません。よって、本当はたった1球で、その人に合うスベックを弾き出すことができます。でも、よりデータを平均化して精度の高いデータから導くために、3球打っていただくことにしました。

——確かに上手く打てるかどうかは別にして、持って生まれたスイングは変わりませんよね。

安藤●もちろん、このフィッティングの結果を「自分のクラブと比べていたで構いません。7割以上の人がマイクラブ以上の結果になります。なぜならば、約7割の人がスライスで飛距離をロスしているからです。それを捕まるスベックにすることで大きく飛距離を伸ばすことができるのです。

——となると、たった3球でもフィッティングをすることは大事ですね。

安藤●『PHYZ』はネットなどでは購入できません。私どもが認定するしっかりしたフィッターと工房とクラブフットマンがいるシヨップにおいて購入できます。なぜなら、アプリの結果だけでなく、それを基にしたフィッターの判断に

ね。

安藤●フェースに施した「パワーミリング」も上から下までしっかりと入れ、それに加えてトゥとヒール側にも大きく広げました。これによりミスヒットしてもスピニング量が増えることなく、飛距離が落ちることを防いでくれます。

——ヒールスライスなどの曲がりが少なくなりそうですね。

安藤●ヘッド自体の顔も凄く良いと高い評価をいただいています。とても構えやすいので、目標を定めやすく、やさしく飛ばせるのだと思います。

——では、たった3球でOKという『PHYZ スマート・フィッティング』について説明していただけますか？

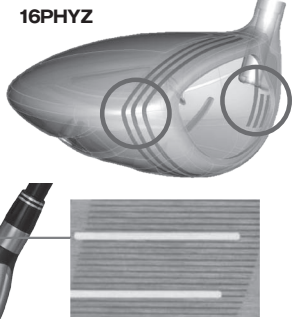
安藤●当社ではクラブ開発のために30年もフィッティングをしてきた実績があります。この膨大なデータを生かした新開発のアプリは、『PHYZ』ユーザーにおいては、たった3球でびつたりと合うセッティングを選定してくれます。

——と言いますと、どんなことでしょうか？
安藤●試打クラブでボールを打っていたら、その人のスイングがすぐに分析されます。ヘッドにおいてはインパクト時のフェースアングル、シャフトにおいては加速度によるしなり戻り、またバックスイングとダウンスイングの軌道差

よるクラブ選びをできるようにしているからです。それが私たちの考える「カスタムフィッティングモデル」です。

——納得の一本を手に入れられるというわけですね。

安藤●これまでフィッティングをされていなかった方、特に女性の方に大変喜ばれています。飛ばないと悩まれていた方が凄く飛ぶようになる。嬉しい悲鳴が聞こえています。



フェースに施した「パワーミリング」の占有率をアップ、トゥとヒール側にも大きく広げたため、ミスヒットしてもスピニング量が増えることなく、飛距離ロスを防ぐ。

ヘッドがたわんで初速がアップする「パワースリット」をトゥとヒール側にも入れたため、打点がぶれてもしっかりとヘッドがたわむので、飛距離ロスを軽減する。

